

第3回 さかい子ども食堂 円卓会議

日時：平成30年3月7日（水）

13:30～15:30

場所：堺市総合福祉会館5階 大研修室

■円卓会議って？

堺の子ども食堂の実践の推進にむけて、参加者全員が知恵をだしあい

今後の方向性や、しくみづくりを考えるところ。子ども食堂の羅針盤。

■今回のテーマ：さかい子ども食堂ネットワークの広がりと深まり

今年度のネットワークの取組を振り返り、

来年度に向けてネットワークの広がり・深まりを一緒に考えましょう！

参加者紹介

趣旨説明

（１）話題提供

- ・今年度のふりかえり
- ・子ども食堂を応援する皆さんからのコメント/ゲストトーク

（２）意見交換

～今年度の思い出や来年度に向けた抱負を語り合いましょう～

（３）来年度に向けて

- ・企業やNPO等から
- ・事務連絡

※円卓会議終了後（15:45～）

平成30年度のさかい子ども食堂ネットワーク保険の説明会を行います。

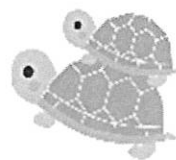
次年度子ども食堂を実施される団体は引き続きご出席ください。

◆インフォメーション◆

- ・平成30年度 第1回 さかい子ども食堂 円卓会議

日時：6月11日（月） 13:30～

場所：堺市総合福祉会館5階 大研修室



子ども食堂・居場所 応援を広げる取り組み

～フードバンクとの協力について～



大阪府子ども家庭サポーター
ボランティアコーディネーター
ゲートキーパー/ピアカウンセラー

NPO法人やんちゃまファミリーwith
理事長 田崎 由佳

生まれは宮崎県、松原市で育ち20歳で結婚
1男3女の6人家族、愛犬2頭

松原商工会議所女性会役員

天美商店街理事

医療法人ほづみ小児科クリニック主任

子育てサークルやんちゃまファミリーwith代表

マザーズ・クラブ代表

親学アドバイザー

キャラバンメイト

(委嘱)

松原市情報とどけ隊

子ども・子育て支援会議委員

男女共同参画審議委員

自殺予防推進委員

人街しごと総合策定審議会委員

図書館適正配置委員

地域福祉計画策定委員



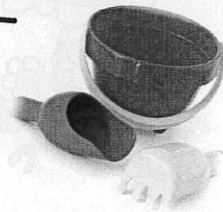
孤立する子育て

核家族化

メディアから連日流れる虐待のニュース



公園デビュー



悪徳商法

やんちゃまファミリーグループ

子育てサークルやんちゃまファミリーwith



since1992年：子育てサークルやんちゃまファミリーwith

since1999年：マザーズ・クラブ Mother' s culb

since2007年：NPO法人やんちゃまファミリーwith

since2014年：こみゆにていーひろば NIKOニコ

since2017年：niko la café



ビジョン

地域に元気な大人を増やし子育てしやすい社会をつくる！！

ミッション

地域の中で元気に活躍する大人が増える仕組みづくり！

★コミュニケーション★

- 平成19年11月：子育てつながり講座「未来予想図」
- 平成20年5月6月：「本音でめざすつながりの輪の大切さときっかけづくり」
- 平成23年11月12月：男女共同参画事業子育てつながり講座「親学ってなんだろう？」
- 平成24年7月～現在：男女参画推進事業・親学び応援事業
ココ・カラwith(自殺予防対策 母親のためのピアサロン)
- 平成25年8月：男女共同参画事業子育てつながり講座「はじめての子育てセミナー」
- 平成26年6月：男女共同参画事業子育てつながり講座「親の笑顔はOKサイン」
- 平成25年12月・27年2月6月：男女参画推進事業・親学び応援事業
「ココ・カラ ママフェスタ」
- 平成28年7月10月11月：ココ・カラ with 交流会・セミナー
親子まつり・クッキング・お話の会
- 平成24・25・26年：NPO発！市民のまなび応援事業参加型ファミリーコサート
- 平成28年：NPO発！“市民のまなび” 応援事業 シンポジウム
「子どもの孤食や子どもを取り巻く問題について私たちができること！！」
- 平成25年～現在：南大阪子育て支援ネットワーク「共同子育て」を啓発

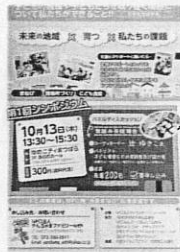


★コミュニケーション

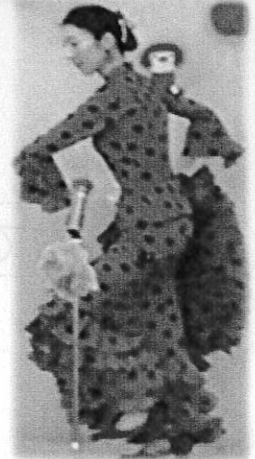
英語

<イベント>

シンポジウム・フォーラム



社会科&作文教室



南大阪子育て支援ネットワーク

大人フラメンコ

★コミュニケーション

平成26年1月～現在：天美商店街振興組合より事業委託にて

「こみゅにていーひろばN I K O ニコ」をオープン

平成22年7月～平成23年3月：家庭訪問事業

「親と子のあゆみはぐくむプロジェクト」

平成24年4月～現在：松原市市民活動サポートサロンより相談業務の委託

平成25年10月：一般財団松原市文化情報振興事業団と

お母さん目線の情報誌mamaぱれっとwith を協働にて発行

平成27年12月～現在：おたがいさんカフェ

「認知症、高齢者、障がい者の居場所作り」

(松原市社会福祉協議会/ボランティア連絡会

/松原市地域包括支援センター徳洲会/NPO法人松原ファミリー

/その他との協働)

平成27・28年：松原市社会福祉協議会ボランティア連絡会と

第2弾お母さん目線の情報誌mamaぱれっとwith

を協働にて発行



♥居場所

平成20年12月～現在：一時あすかり保育(平成28年度は101人)

平成25年7月～平成27年2月：松原市聴力障害者協会の出張保育委託

平成28年4月～現在：松原市地域子育て支援拠点事業

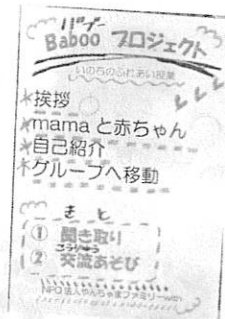
親子の集える居場所「子育て支援センターNIKOニコひろば」



命の大切さを伝える

平成27年12月～現在：高齢者や親子の傾聴ボランティア訪問事業として「ほのぼの」(松原市社会福祉協議会/ボランティア連絡会/と協働)

平成29年3月～現在：赤ちゃんが学校へやってくる！ Babooプロジェクト

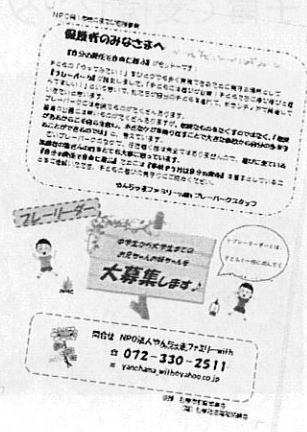
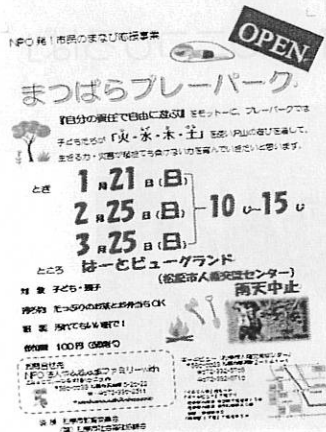


いのちのふれあい授業

自己肯定感を育み防災に備える力をつける

平成29年10月～現在：まつばらプレーパーク

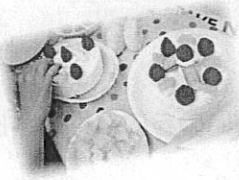
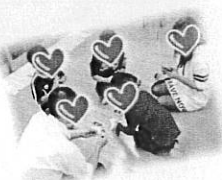
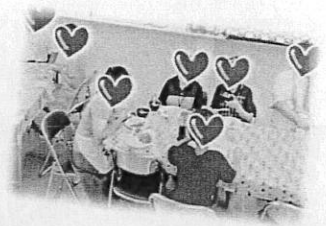
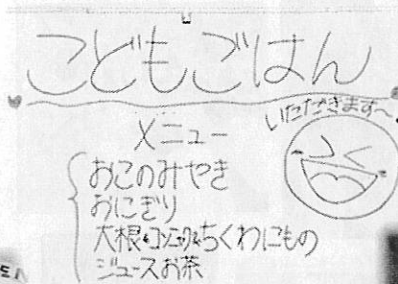
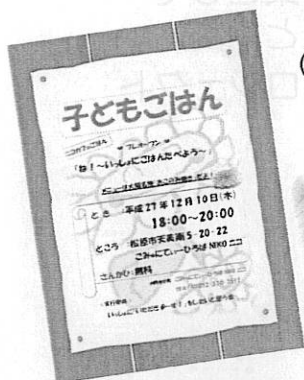
(松原市/松原市社会福祉協議会/ボランティア連絡会/
松原青年会議所(JC)中学校/小学校/他と協働)



♥居場所

平成27年12月～現在：1店舗目

子どもの孤食や居場所作りの為に「こども食堂」
(松原市社会福祉協議会/松原市/商工会議所/教育委員/その他と協働)



♥居場所

平成29年1月～現在：2店舗目

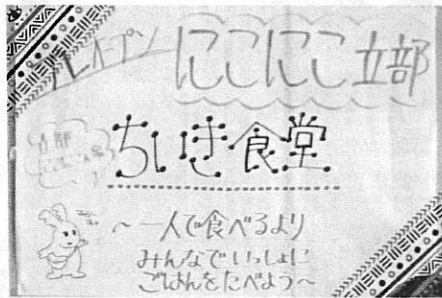
高齢独居者や子どもの多世代交流の居場所として「ちいき食堂」
(松原市社会福祉協議会/民生委員/福祉委員/その他と協働)



毎回35食分



(株)クリサキさんより寄付



多世代交流の居場所



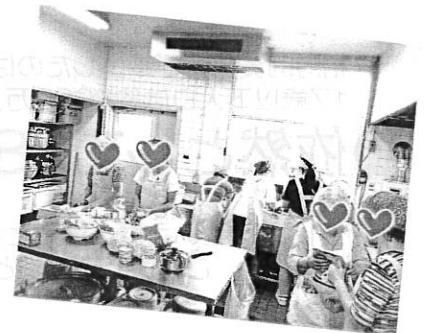
♥居場所

平成29年7月～現在：3店舗目（外部食堂）

子どもの孤食や居場所作りの為に「こども食堂」
(松原市社会福祉協議会/松原市/商工会議所/教育委員
/その他と協働)



2歳から中学生が参加



松原高校の2年生と一緒に調理

♥居場所

平成29年7月～現在：3店舗目（学内食堂）

松原高校とコラボ（大阪府教育委員会）



●子どもの貧困が「6人に1人」から「7人に1人」に

最新の貧困率（相対的貧困率）今回（2015年段階）は、前回（2012年段階）に比べて、
全体で0.5ポイント（16.1%→15.6%）
子どもで2.4ポイント（16.3%→13.9%）削減

相対的貧困率が減少したのは2003年以来で、特に子どもの削減幅は2.4ポイントと、とても大きい。
17歳以下人口は約2000万人だから、約48万人の子どもたちが、この3年間で貧困状態から脱却。

●依然として280万人

13.9%といえば、依然として約280万人の子どもたちが貧困状態で暮らしていることになる。
これは、東京都と千葉県の子どもの17歳以下人口すべてを足した数にほぼ相当する。
母子世帯の8割（82.7%）「生活苦しい」

認定NPO法人 ふーどばんく OSAKA

★フードドライブ実施



初めての実施

★ボランティア活動



まず、自分にできることは?
そこから始まるつながる居場所づくり

ご清聴ありがとうございました

